



令和4年1月25日

学校法人脇谷学園  
静岡南幼稚園  
園長 青島範明

今年も元気に過ごせますように！

「一年健康で元気に過ごせますように。」「コロナに負けず、ず～っと元気に遊べますように！！」という願いを込めて、どんど焼きを行いました。正月飾り、書き初め、絵馬などそれぞれに込められた意味を知り、煙とともに天に帰っていくお正月の年神様に手を合わせ、それぞれ願いをしました。その後、今年はお楽しみのお餅を食べました。神様の火で焼いたお餅は元気パワーいっぱい。「元気がでてきた！」「強い体になったよ！」と大満足の子ども達でした。伝統的な行事に触れ、健康を願うことが出来ました。年々、正月飾りも簡単化され、少なくなっているようです。子ども達が伝統行事に親しむことが出来るよう、来年もご協力をお願いします。



頂上めざしてがんばったよ！！

年少さんは、一度は延期になったものの、快晴に恵まれた1月17日。浅間神社で「てんぺんまで登れますように！」とお願いをして出発。段差の大きい階段や木の根っこがっぴいの道を「こんな道初めて！」と言いながら先へ進み、中には途中でつまずいて転ぶ子も…。でも強くなった子ども達は泣かずに、すぐに立ち上がり力を振り絞って、見事全員頂上へ登り切りました。澄んだ青空に映える真っ白な富士山を見て、子ども達も「がんばった～！」と笑顔いっぱいでした。



年中さんは、13日に平沢観音から日本平ハイキングコースを登りました。この日の天気は極寒、そして、この山登りは、なかなかのアドベンチャーコース。両側が岩肌で囲まれた細い山道に「ジャングルみたい！」「なんか動物が出てきそう～」と探検気分を味わったり、一列でやっと通れるほどのけもの道を登ったり下ったりと繰り返す険しい道で大変でしたが、「がんばれ～！」「いけるぞ！！」とお父さん達が応援してくれ、友だちと励まし合いながら最後まで登りきる事が出来ました。頂上にある日本平夢テラスに着くと、寒さと強風に震えが止まりませんが、子ども達の顔は達成感に満



ち溢れていました。また少し逞しくなったように思います。



年長さんは、21日に羽鳥の奥にそびえたつ洞慶山に登りました。洞慶院は美しい梅園として有名ですが、今は蠟梅（ロウバイ）が咲き、良い香りがしていました。

しかし、山は大人でも大変な登山コースです。林に囲まれた険しい道や、急な斜面をロープを掴んで登ったり下ったりと油断出来ません。ちょっとでも気を抜くと、飛び出た木の根や石につまずいたり、滑って尻もちをついたり、とにかく大変で何回もくじけそうになりました。そんな時、お父さん達がパワーを発揮。すぐに手を差し伸べて支えてくれたり、山道を先回りして危険がないよう誘導してくれたり、険しい場所では身体を張って手助けをしてくれました。どんな時でも励ましてくれるお父さん方のおかげで、子ども達も安心して力を出し切って登ることが出来ました。頂上から見える雄大な富士山や、景色のすごさ、澄み切った空気のおいしさに感動し、登ってきた道のりの苦しさや辛さを忘れてしまったようです。



年中、年長と一緒に登ってくださったお父さん方、ご協力本当にありがとうございました。お疲れさまでした。



地震がきたよ！！

幼稚園で遊んでいる時に「突然地震がきた！」という想定で子ども達には予告なしの訓練を行いました。地震を知らせる放送が入るとびっくりし、立ち止まってしまう子もいましたが、近くにいる教師から避難を促されると、戸外では園庭の真ん中に、室内では机に下や部屋の真ん中に集まり、頭を守る姿勢をとることが出来ました。その後、津波を想定した2階への移動も落ち着いて行動することが出来ました。いざという時に慌てず避難できるよう日頃から意識していきたいと思います。